

FP(ファイナンシャル・プランナー)による

くらしとお金のセミナー



人生 100 年時代に考える 「資産のつくり方・守り方」

3月19日(土) 13:30~15:00

会場：奈良県立図書情報館 1F 交流ホール

参加費無料 定員 30 名 (先着順)

講師 西田 雅文 氏

CFP®認定者 (ファイナンシャル・プランナー)
(プロフィール)

現在、地元の金融機関に勤務。20年以上の勤務経験をもとに、皆様にお役に立つ知識をお伝えいたします。

※CFP®は、米国外においては Financial Planning Standards Board Ltd. (FPSB) の登録商法で、FPSB とのライセンス契約の下に、日本国内においては NPO 法人日本 FP 協会が商標の使用を認めています。

<概要>

長寿化を迎え、資産を運用で増やすだけではなく、

資産の寿命を延ばすことも必要となっています。

リタイア後の生活に必要な資産のつくり方や

守り方について一緒に考えましょう。

申込方法 申込期間 3月5日(土)~3月13日(日)

- HP でのお申込 日本 FP 協会奈良支部 HP⇒「セミナー&相談会」
<https://www.jafp.or.jp/shibu/nara/seikatsu/seminar/detail/nara/46>
 - FAX でのお申込 0742-20-0507
【件名：3/19 セミナー申込】①お名前②住所③電話番号④性別⑤年齢⑥参加人数をご記入ください。
- ◆体温が 37.5℃以上の方のご入場はお断りします。また、会場内では必ずマスクを着用してください。
◆参加者の氏名、連絡先は、必要な場合、公的機関等へ提供されます。
◆イベントが中止される場合は、日本 FP 協会 奈良支部 HP でご案内しますので、当日必ずご確認ください。
※ご理解とご協力をお願いいたします。

(問合せ先)

共催：奈良県立図書情報館 奈良市大安寺西 1-1000 TEL:0742-34-2111

日本 FP 協会奈良支部 奈良市本守町 1-1 奈良上三条ビル 6F TEL:0742-20-0506

E-mail nara_bb@jafp.or.jp

※お申込みの際にいただいた個人情報は、セミナー終了後に全て破棄いたします。他の目的（新型コロナウイルス感染症に関する公的機関からの要請を除く）で使用することはありません。あるいは第三者に対して情報を提供することや開示することはありません。

イベント開催時のチェックリスト

【第1番（令和3年11月版）】

本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。

イベント名	FP(ファイナンシャル・プランナー)によるくらしとお金のセミナー (開催案内のURLがあれば記載) https://www.jafp.or.jp/shibu/nara/seikatsu/seminar/46	
出演者・チーム等	多数のため収まらない場合 → 別途、一覧を公表してください。	
開催日時	令和 3 年 3 月 19 日 13 時 30 分 ~ 15 時 0 分 複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧を公表してください。	
開催会場	奈良県立図書情報館	
会場所在地	奈良市大安寺西1-1000	
主催者	日本FP協会 奈良支部	
主催者 所在地	奈良市本子守町1-1 奈良上三条ビル6階	
主催者 連絡先	(電話番号) 0742-20-0506 (メールアドレス) nara.bb@jafp.or.jp	
収容率 (上限)	<input type="checkbox"/> 100% (※) (大声なし)	<input type="checkbox"/> 人と人が触れ合わない 程度の距離
	<input checked="" type="checkbox"/> 50% (※) (大声あり)	<input type="checkbox"/> 十分な人と人との間隔 (できるだけ2m、最低1m)
収容人数	100人	
参加人数	30人	
その他 特記事項	収容率50%で、大声なしのイベントです。 (大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載ください。)	

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当とすることと整理する。

感染防止対策チェックリスト

【第1番（令和3年11月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

項目	チェック	必要な対策内容
①飛沫の抑制 (マスク着用や 大声を出さない こと)の徹底	✓	<p>【大声なしの場合】</p> <p>飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。</p> <p>(※) 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。</p>
		<p>【大声ありの場合】</p> <p>「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。</p>
②手洗、 手指・施設消毒 の徹底	✓	こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施)。
	✓	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
③換気の徹底	✓	法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上等)の徹底。
④来場者間の 密集回避	✓	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。
	✓	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。
	✓	大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

感染防止対策チェックリスト

【第1番（令和3年11月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

項目	チェック	必要な対策内容
⑤ 飲食の制限		飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
		飲食中以外のマスク着用の推奨。
		長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
		自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。
⑥ 出演者等の 感染対策	✓	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
	✓	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
	✓	出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。
⑦ 参加者の 把握・管理等	✓	チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
	✓	入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
	✓	時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。